



会 長 藤井 利則 副会長 佐藤壮一郎 クラブ会報 金田 君子
会長エレクト 本多 勝也 幹 事 橋本 哲弥

会長あいさつ

会長 藤井 利則



ロータリーの奉仕理念 奉仕の理念—2つの奉仕哲学

日本のロータリーの創始者、米山梅吉氏は The Rotarian Age「ロータリーの理想と友愛」の翻訳に当たって、The Ideal Service「奉仕の理想」と訳しました。

Serviceを「奉仕」と訳すこと自体、色々と議論が交わされているところですが、この際、奉仕はそのまま置いて置くとして Idealism はその語源から考えても「理念」と訳すのが適切であり The Ideal Of Service は「奉仕の理念」と訳すほうが理解し易いと思われま

す。また、数多いロータリーの公式文書の中で奉仕理念に触れているのは「決議 23-34」のみです。

ロータリーには

He Profit Most Who Serves Best と
Service above self

という二つの奉仕理念があります。(決議 23-34)

一つは、事業の継続的な繁栄を願う職業奉仕理念であり、その理念を He Profit Most Who Serves Best というモットーで表しています。これは、アーサー・フレデリック・シエルドンによって提唱されたものであり、ロータリー運動の本質ともいえるべき職業奉仕の理念です。ロータリーが他の奉仕団体と大きく異なる点は職業奉仕であり、職業奉仕を完全に理解するためには、その根底にあるシエルドンの思考を理解しなければなりません。もう一つは、弱者を助ける人道的奉仕活動、すなわち社会奉仕と一部の国際奉仕活動であり、その理念を Service above self というモットーで表しています。

本日のプログラム

大藤務会員スピーチ

9・10月のプログラム

第1326回例会：9月29日(木) / 大藤務会員スピーチ
第1327回例会：10月6日(木) / 秋山会員スピーチ
10月13日(木) / 祝日の週のため特別休会
第1328回例会：10月20日(木) / 芋煮会「ウッディハウス」
第1329回例会：10月27日(木) / ガバナー補佐訪問

幹事報告

国際ロータリー第2530地区
2022-23年度 **地区大会のご案内**
日時 / 2022年11月13日(日)
会場 / 喜多市喜多方プラザ文化センター
9:00～本会議室(大ホール)

●国際ロータリークラブ会長
ジェニファ・E・ジョーンズ(カナダ)

●国際ロータリー第2530地区ガバナー
佐藤 正道 (喜多方ロータリークラブ)

●県北第一分区ガバナー補佐
筋内 一典 (福島中央ロータリークラブ)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから
一、真実かどうか
二、みんなに公平か
三、好意と友情を深めるか
四、みんなの為になるかどうか

創 立 1993.6.30
承 認 1993.9.10
認証状伝達式 1993.11.8
地 区 番 号 2530
ク ラ ブ 番 号 29750
例 会 日 毎週木曜日(12:30～13:30)

例 会 場 二本松商工会議所
事 務 局 〒964-8577
福島県二本松市本町 1-60-1
二本松商工会議所
Tel0243-23-3211
Fax0243-23-6677



会員スピーチ

大藤 務 会員

皆さん今日は、本日会員スピーチ担当致します大藤と申します。どうぞよろしくお願い致します。まずロータリークラブの委員会、組織に奉仕プロジェクト委員会4個中の1つに青少年奉仕委員会があります。

青少年奉仕と言う意味で少年鑑別所活動についてお話し青少年奉仕と言う意味で少年鑑別所活動についてお話しを致します。少年鑑別所とは、どんな所かは別紙パンフレットを見て頂ければと思います。

私は、入所している少年達の運動の時間卓球で運動させる事を担当を依頼されて行って居るお話を致します。

入所の時、通常は日時、住所、氏名、用件、退所時を書き許可を得て入所手続き必要、私はスポーツ指導員として、依頼されているのでフリーパスで案内されます。

朝8時に出発9時過ぎ頃、少年鑑別所に到着、検温と手の消毒して2階の事務所に案内されそれまで2ヶ所施錠を外され入室、今日の数と班分けを打合せて卓球台の部屋に施錠外され案内の教官と一緒に入室 少年達を前に挨拶、教官が見張りの中、卓球指導、人数が多いと暗幕をしておこ、1班当たり45分ぐらいで、班分けして午前中で終了する。コロナ禍の中マスクしての運動は汗を拭きながらの指導となる。少年達は腕や足に絵模様や髪を染色した少年等、さまざま居ります。私は保護司を28年間余り努めた経験時世の中のあらゆる犯罪者の保護観察を担当した事が有り心の揺れはありません。

若気の至り、ボタンの掛け違いで入所して来た少年達が、狭い鉄格子の中でテレビもラジオもない、携帯持ち込み禁止、小さい小窓から弁当を貰って食べる生活は想像以上の辛さとストレスがあると思われれます。少年の心に溶け込みストレス解消や気分転換になる様に努めて行っています。

指導は1年契約で依頼され、法務省の施設ですので子供達や教官に理解されなければ2～3年で指導者として交換されると思います。

今の所最大の評価を得ている様です。約12年間続いて居ります。

最後にロータリーに入会して、6年間になります。

感想を申し上げます。会員増強はクラブの重要な永遠のテーマであり、今年度は40名目標と発表がありました。

新入会員者1～2年は出席率ありますが、3～4年目になると出席率が悪くなるのが現状で

あります。

会員増強と同時に出席率を上げる事も大事です。会員の方が欠席する理由として皆さん品格のある方ばかりですが、あえて教養と教育について申し上げます。

教養 1 今日、用がある
教育 1 今日、行く所がある

以上で私の会員スピーチ終わります。

ご清聴ありがとうございました。

少年達の一日の過ごし方（例）

起	床	7:00 (時間)
朝	食	7:30
運	動	9:00
面	接・運	10:00
昼	食	12:00
学	習支	13:00
面	会	14:00
診	察入	15:30
夕	食	17:00
日	記記	18:00
就	寝	21:00

*指導の仕方

- 挨拶
- 準備運動
- フォア打ちをする
- サーブの体験させる
(ほとんど私のサーブを打てない)
- ポイントの取り方等指導
- 試合のルールの説明

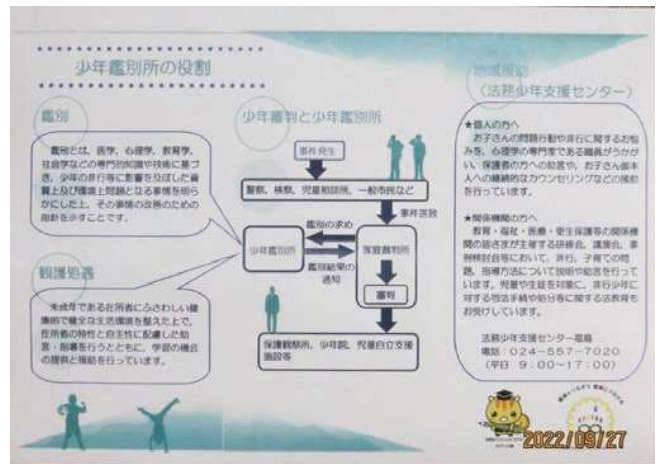
*資格

- 日本スポーツ協会 卓球コーチ 2
- 日本卓球協会 名誉 7 段
- スポーツ少年団 認定員
- 障がい者スポーツ指導員

*平成 29 年 7 月福島少年鑑別所長 感謝状
*平成 30 年 7 月仙台矯正管区長 感謝状
*令和 3 年 7 月法務大臣賞 感謝状



福島少年鑑別所



少年鑑別所の役割



浜崎広志様・渡辺忍様(二本松RC)



カウンセラー担当/齋藤敏夫会員より

ニコニコ BOX

にこにこ BOX 小委員長 松坂 豪智

渡辺 忍様、浜崎広志様(二本松 RC) 藤井利則会員、橋本哲弥会員、阿部佳文会員
根本和志会員、安部敏弘会員、菅野守芳会員、坂本和広会員、松坂豪智会員
齋藤敏夫会員、本多勝也会員、平塚与志一会員、宍戸光英会員

*米山記念寄与者…なし

*ロータリー財団…菅野守芳会員、藤井利則会員

◇皆様の善意に感謝致します。ありがとうございました。

出席委員会 小委員長 松坂 豪智

会員数	本日出席	出席率	メイクアップ	修正率
35名	17名	48%	18名	100%

ニコニコ BOX

目標額	500,000円
小計	19,000円
累計	171,000円